

日中友好新聞

府連通信

2022年4月号
日本中国友好協会
大阪府連合会
〒530-0013
大阪市北区
芝田2-3-19
東洋ビル本館207
TEL06-6372-8131
FAX06-6372-8132
郵便振替口座
00970-5-8978
E-mail:info
@jcfaosaka.org
ホームページ
http://
jcfaosaka.org/

府連からの報告 4月から中国語講座開講

帰国者支援で各団体へ要請行動

3月の常任理事会では全国大 お送りください。1筆・2筆で
会・府連大会までの活動を討議 も結構です。なんとか5000
しました。 筆をと追っています。今一度よ
ろしく願います。

組織・財政について

府連の会員拡大については、
年度末になり退会を希望される
方もおられました。なんとか
現状を維持している状態です。
目標達成まで会員・準会員合
わせて50名の拡大が必要です。

中国語講座について

第116期は4月4日開講し、
初心者を対象とした無料体験レッ
スンを3月28日と4月1日の2
回開催しました。

初級1の開講は、受講者が集
まれば開催します。なお、経験が
あれば途中からの受講も可能で
す。見学をお待ちしています。

帰国者支援について

署名は3月末で3793筆で
す。3月24日に帰国者支援委員
会を開催し、現在の署名取り組
みの報告と団体回りの経験を交
流しました。

団体回りは3コースに分かれ
て「谷町6丁目」「堺筋本町・
難波」「グリーン会館・天王寺」
の民主団体に署名要請を行いま
した。

4月18日には国会要請を予定
しています。お手元に署名用紙
がありましたら、15日を目途に

中国百科検定試験

大阪会場は国労会館3階会議
室です。申込は府連事務局まで。

中国百科検定

第11回 2022年7月16日(土)15:00~15:50(実施級:初級、3級、2級)

第12回 2022年12月3日(土)15:00~15:50(実施級:全級)



花のきりえ展



シンビジウム・渡邊 庄子

5月17日(火)~22日(日)

会場 長居植物園

花と緑と自然の情報センター

Zoom ID: アドレスは府連まで

中国百科検定講座

4月10日(日)

1時~4時

「中国の歴史と民族」

オンライン開催

府連事務局で視聴します

5月8日(日) 1時

「中国の地理と領土問題」

講師は両日とも大西 広

慶應義塾大学・京都大学名誉教授

中国総領事館主催「国際女性デー」

オンラインレセプションに参加

3月8日は「国際女性デー」
女性の権利を守り世界の女性
が連帯する日として、国連が
1975年に定めた日です。

女性デーのこの日、中国総
領事館主催のオンラインレセ
プションの案内をいただきま
した。女性部から3名が参加
しその感想を記します。「事
前に貴州省の観光パンフレッ
ト、フェルトで作るパンダの
材料、寅年卓上カレンダーな
どが送られてきました。



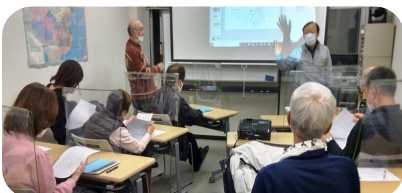
幾つになってもお土
産を頂くのは嬉しいも
のです。レセプション
の内容は、美しい民族
衣装の女性による歌や
踊りなど全体的に文化
的なものが多く、期待
していたものとは違っ
ていました。中国の都
市部・農村で様々な仕
事で活躍する女性の姿
が知れたかったです。」

「男女格差(ジェンダーギャッ
プ指数)が156ヶ国中日本
は、120位、中国は107
(女性部)

西支部 日中カレンダー学習会

検定マスター1級取
得者)が、現地へ旅
行した感想や、写真
を回覧して説明されま
した。

4月3日午後、日中
カレンダー『中国悠久
の旅』の写真を通じて、
中国各地の世界遺産を
巡り、地理・民族・中
国の歴史を観光気分
で学ぶ学習会を17名の参
加で行ないました。



当日午前には、陳式簡
化36式太極拳第2期が開
講され、第2段第1式ま
で進み、2期目も復習を
中心にじっくり進みます。
基礎練習が大切と、基
本練習を繰り返し練習し
ました。

富田林支部 結成にむけて入会続く

堺支部の援助を受けて、日中
友好協会富田林支部結成にむけ
て、多彩なとりくみがすすん
でいます。

昨年8月には、富田林市の
「平和を考える戦争展」で、会
員の藤後さんが満蒙開拓青年
義勇軍として中国の戦争に動員
された経験と平和への思いを語
り部として講演しました。12
0人の市民が参加して、子ども
を連れてきた若いお母さんが入
会してくれました。

その後、準備会として支部が
活動を開始しました。もともと
私は市会議員として、中国から
の行政視察を受け入れたり、大
阪に在住する中国人の方のい
んな相談にのったりして、日中
交流のつながりが広がっていた
ところでした。

古くからの友好新聞だけを購
読している会員もおられ、毎月
のように増えていく新しい会員
と合流して現在、会員は20名を
こえるようになりました。

月1回の例会は、中国に留学
経験のある新会員のお好み焼き
屋さんを借りてやっています。
「中国人と交流したい」「中国
(富田林支部結成準備会 岡田英樹)

第三の中国共産党歴史決議の特徴

府連副会長 山本恒人

④「主権者」をめぐる2つの思考

さて中国共産党の中に「特権」という極めて興味深い考え方も思想と特権乱用」、「汚職・腐敗」を示されているのです。

敗現象」が「目に余るほど深刻」この「試験」とは、1949となり、大衆が「強い不満と怒り」をもち、大衆と党の間、京入城時の毛沢東演説「明日の緊張や衝突を打開する道筋はらわれわれは『試験』を受ける」どうなるのでしょうか。

歴史決議は、「中国の取り組

み」の成否は、党にかかっている

党による党管理と全面的な厳し

い党内統治にかかっている」

（決議Ⅳ―Ⅱ）。すなわち、党

問題状況は「党の自己浄化・

自己改善・自己革新・自己向上

と明言しています（同前）。

こうして最終審判者習近平さ

党に対する

人民大衆の監督

ところが同じ歴史決議の中で、

「時代とは『試験』の出題者、

党は解答者、人民は採点者であ

城北支部 中国映画 初恋のきた道を観る

3月26日、8人で鑑賞しました。題名から想像したのとは全

く違い、静かに心に染み渡るストーリーでした。多分みんな自分の初恋を思い出していたのではないのでしょうか。



父を尊敬し、生徒に聞かせる父の朗読を聞くことを唯一の楽しみにしていた母の人生。また、

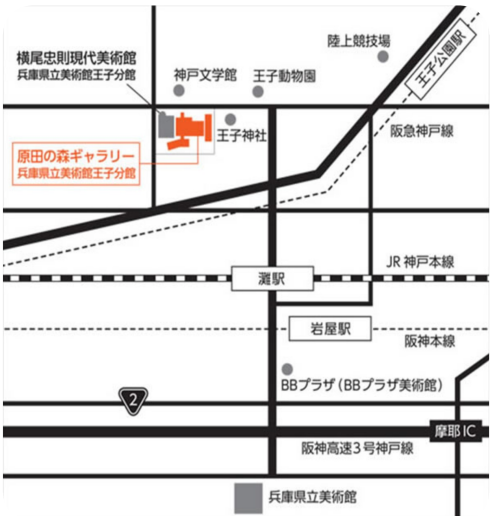
葫蘆島からの邦人引き揚げを描いた「一九四六」絵画展

大型絵画の作者、中国の魯迅美術学院の王希奇教授（今年62歳）は、構想から完成まで10年半の歳月をかけて、中国遼

寧省葫蘆島から引揚げた日本人難民を描いた大作を2017年に完成させました。王希奇教授は当初、加害者の日本人が敗戦により難民とな

った絵を描くことに対して、中国人として葛藤があったそうです。王希奇教授は自らの光を放つ

この大作を歩きながら鑑賞すると、あたかも自分が難民になったような錯覚を覚えます。全体的にモノクロの暗黒の画面に浮かび上が



中河内支部 5月から中国語講座

3月の活動を振り返り、4月と5月の活動計画を作りました。毎回支部会議の終わり30分位

は、各会員が得意なことを披露し、みんなで愉しむ時間です。3月は会員の「二胡と尺八演

奏、漢詩の朗読」をしました。また他団体と協力して「東大阪の歴史を学ぶ」活動に参加して

堺支部はZOOMで文化交流しました

3月27日、「第2回日中友好

zoom文化交流会」を開催し

ました。この催しは、中国留

生のみなさんと文化を通じて交

流をしよう、という目的で企画

され、昨年に引き続いて開催さ

れました。日中合わせて26名が

参加しました。

今年のプログラムは、日中双方のうた（四季のうた、朋友）、チャルメラ演奏、漢詩「草」の朗読がライブで、ビデオで中国獅子舞（府立成美高校OB）、ROCK BAND演奏（留学生）、臨汾観光（竹内亮さん）、河南省中国楽器オーケストラなどな

ど、もりだくさんの文化が紹介されました。

参加した中国留学生のみなさんは、桃山学院大学はじめ五つの大学で学んでいる方々です。

今年から桃山学院大学留学生会会長になられた劉さんが、事前の準備や司会・進行まで頑張っていたいただき、たのしい文化交流の時間を共有できました。

参加者の感想を一部紹介させていただきます。「初めて文化交流会に参加させていただき、中国の文化に触れさせていただ

きましたこと、感謝申し上げます

【堺支部・ふじた】